

日向市のこれからの公共施設のあり方について

アンケート調査結果報告書

目 次

1 . アンケートの概要	1 P
2 . アンケート調査結果のまとめ	2
3 . アンケート結果の集計	3
回答者の属性について	3
公共施設の利用状況について	6
今後の公共施設のあり方について	9

平成 2 7 年 1 0 月

日向市

1. アンケートの概要

(1) 目的

日向市ではこれまで、人口増加や経済発展等に合わせ、市民ニーズに応えるために多くの施設を建設してきました。しかし、施設の老朽化が進行し、今後、施設の維持や建替にかかる費用の増加が避けられない状況となっています。

そこで日向市では、公共施設の現状や課題を明らかにし、経営の視点をもって最適な管理・運営を行うための「公共施設マネジメント」に取り組んでいます。平成27年3月には「日向市公共施設マネジメント基本方針」を策定し、市が保有する公共施設の今後のあり方について検討を進めています。

検討にあたっては、市民の皆様から公共施設に関するご意見をお聞きし、日常の利用状況を把握することが重要であり、今後の取り組みを進めるうえでの貴重な基礎資料になるとの考えから、市全域からご意見をいただきたく本アンケートを実施しました。

(2) 実施結果

実施期間	平成27年7月21日(火)～平成27年8月27日(木)
対象者	市内在住の18歳以上の男女2,000人(実数1,991人)
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送による配布、回収
回答方法	無記名
発送者実数	1,991人
不達(返送)等	9件
回答数	625人
回答率	31.39%

2. アンケート調査結果のまとめ

アンケート結果の詳細は次ページ以降に記載しております。

(1) 公共施設の利用状況について

過去1年間の施設の利用状況を尋ねたところ、【5 商工観光施設】のうち道の駅等の利用が最も多く、次いで日向サンパーク施設や【6 教育施設】のうち公民館、文化交流センター、運動公園、図書館の利用が多くなっていますが、その他の施設については、特定の利用者による利用がなされている可能性はあるものの、広く利用されている状況ではない結果となっています(6ページ)。

なお、各施設を「利用しなかった」理由としては、「自分の生活上、利用する必要がない」が最も多くなっていますが、「施設があることを知らない」という意見もあります(8ページ)。

(2) 今後優先的に充実したらよいと思う施設について

【6 教育施設】のうち図書館の充実を求めるものが最も多く、その他【5 商工観光施設】のうち道の駅・日向サンパーク施設等、【6 教育施設】のうち運動公園、文化交流センター、【3 保健衛生施設】の充実を求めるものが多くなっています(7ページ)。

(3) 公共施設を取り巻く状況(人口減少社会、施設老朽化、更新費用増大)への関心について

「強い関心を持っている」、「関心を持っている」を合わせると約60%が関心を持っているという結果となっています(9ページ)。

(4) 今後の公共施設のあり方について

公共施設を取り巻く状況を踏まえ、今後の公共施設のあり方について尋ねたところ、「公共施設の必要性を見直し、人口、税収、市民ニーズ等に見合った数(量)まで減らすべきである」との回答が約70%と最も多くなっており、次いで「今あるすべての公共施設は必要なため、現状維持すべきである」との回答が約20%となっています(10ページ)。

なお、「減らすべき」、「現状維持」という回答のうち「どのような施設を減らせばよいか」につきましては、「利用者が少ない施設」及び「維持・管理費用がかかりすぎている施設」とする回答が多くなっています(11ページ)。

(5) 施設使用料の見直し等の取り組みについて

公共施設の維持・更新に必要な財源を確保する方法として「使用料の見直し」についての考え方を尋ねたところ、「公共施設は利用しないのでよくわからない」の回答を除くと「利用者の負担を増やすのであれば、施設の縮小、統合・廃止等を検討すべきである」との回答が最も多くなっています(12ページ)。

なお、使用料の見直しのほか、公共施設の維持するために「現在ある施設の廃止や複合化などによって施設数を減らす」等の取り組みを「積極的に実施すべき」、「どちらかといえば実施すべき」との回答が多くはなっていますが、「施設におけるサービス水準を引き下げる」ことについては、「実施すべきではない」、「どちらかといえば実施すべきでない」との回答が多数を占めています(13ページ)。

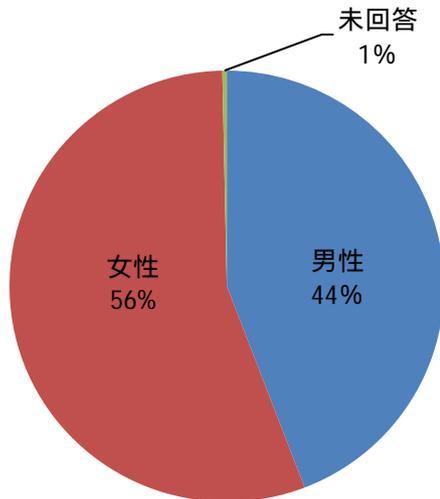
3. アンケート結果の集計

小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

回答者の属性について

問1 性別

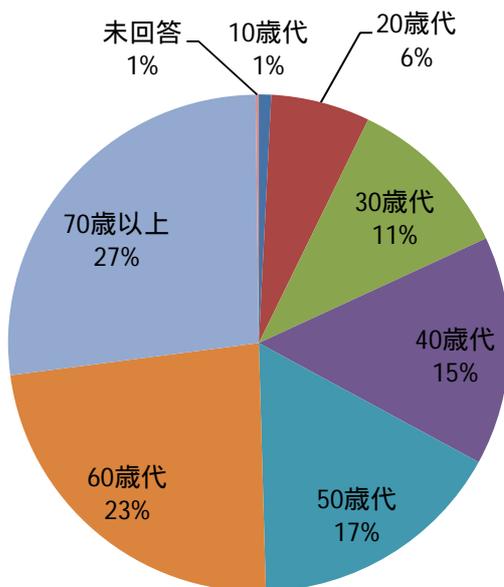
回答割合



回答	回答数
男性	276
女性	347
未回答	2
計	625

問2 年齢

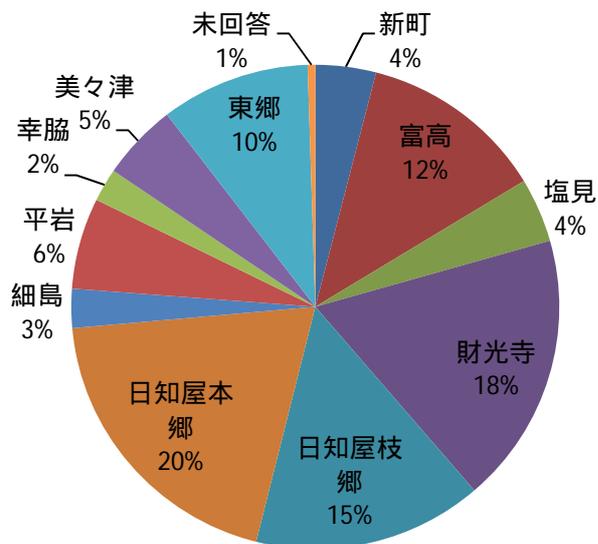
回答割合



回答	回答数
10歳代	5
20歳代	40
30歳代	68
40歳代	93
50歳代	104
60歳代	146
70歳以上	168
未回答	1
計	625

問3 お住まいの地域

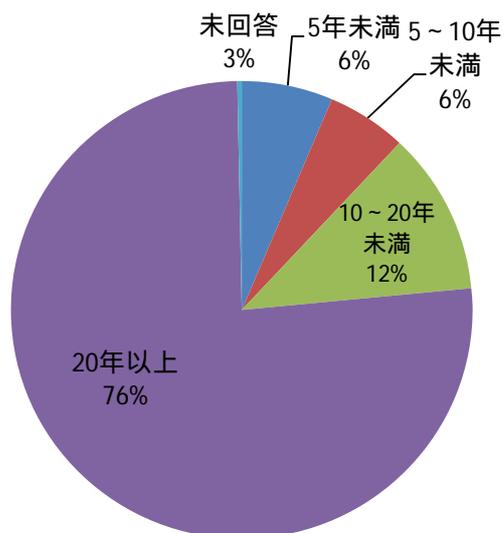
回答割合



回答	回答数
新町	25
富高	77
塩見	27
財光寺	113
日知屋本郷	95
日知屋枝郷	123
細島	16
平岩	38
幸脇	14
美々津	32
東郷	62
未回答	3
計	625

問4 日向市での居住年数

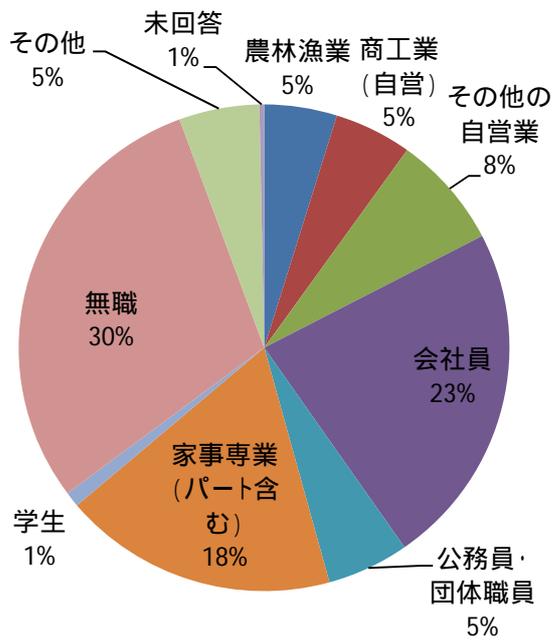
回答割合



回答	回答数
5年未満	40
5～10年未満	35
10～20年未満	72
20年以上	476
未回答	2
計	625

問5 職業

回答割合

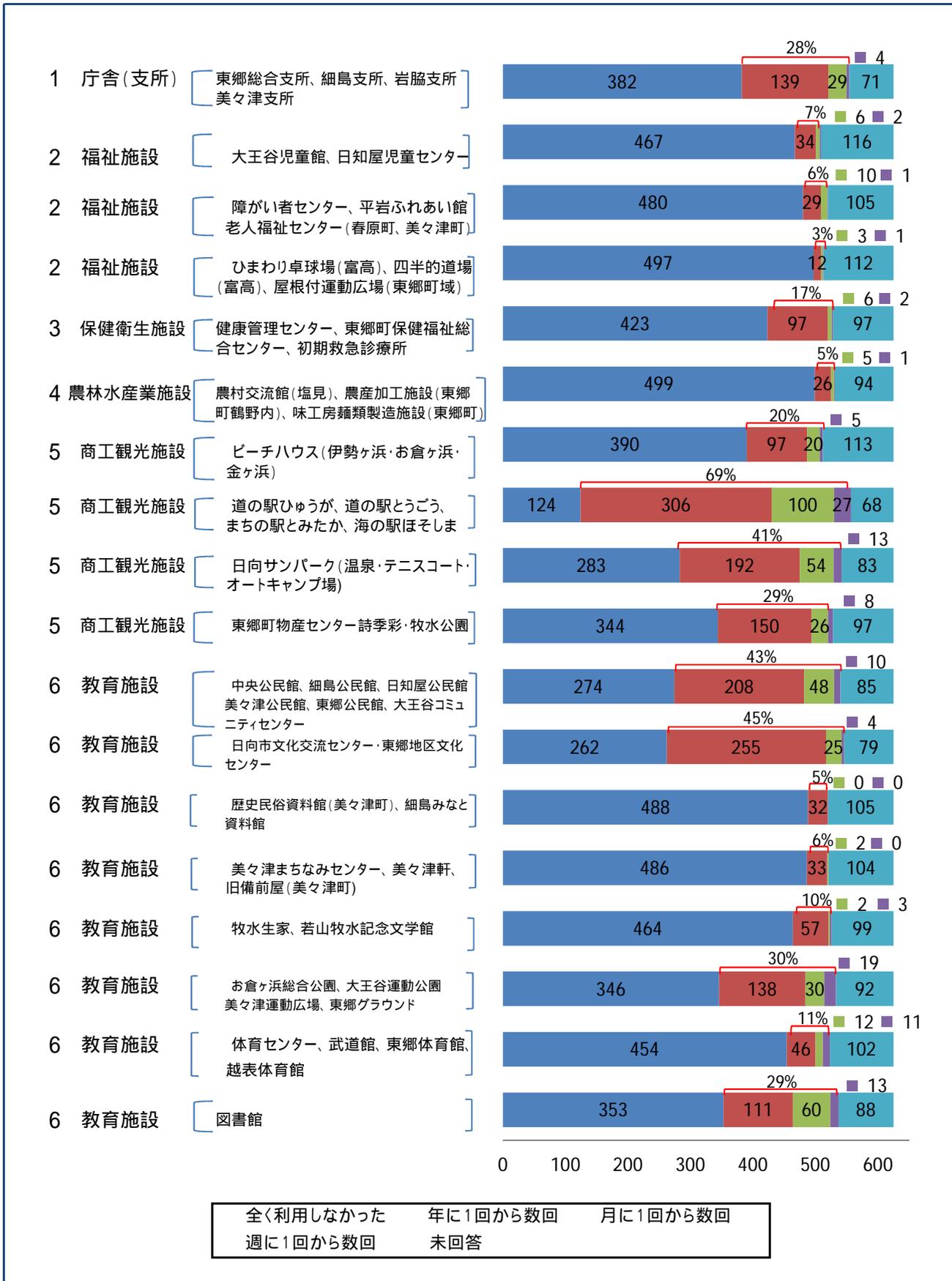


回答	回答数
農林漁業	30
商工業(自営)	32
その他の自営業	47
会社員	143
公務員・団体職員	34
家事専業(パート含む)	113
学生	6
無職	185
その他	33
未回答	2
計	625

公共施設の利用状況について

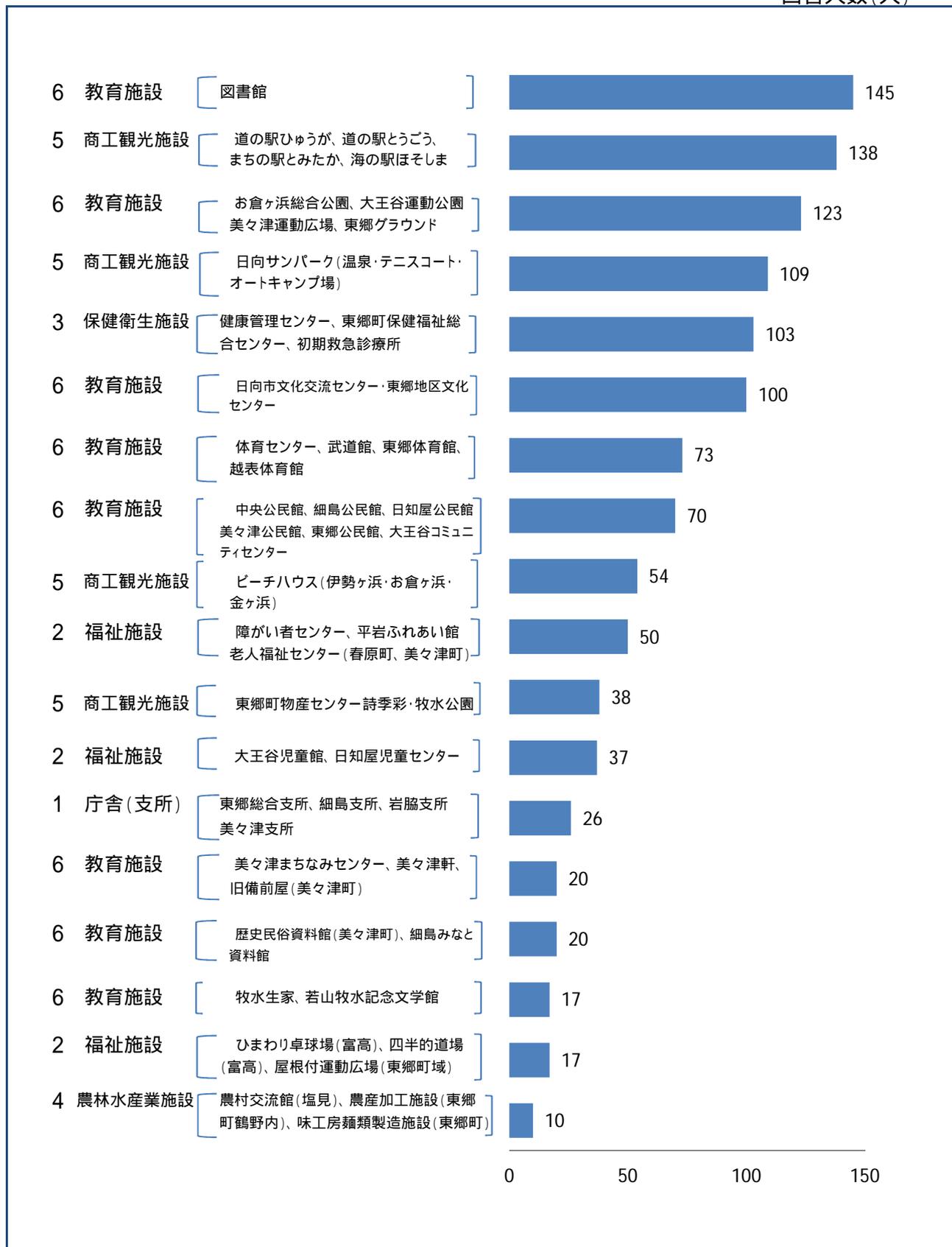
問6 あなたは過去1年間に施設をどの程度利用しましたか。施設の種類ごとに利用回数に近いものを選んで、当てはまるものにをつけてください(N = 625)。

グラフ中、年に1回以上施設を利用した合計の割合を(%)で表示しています(小数点以下を四捨五入)。

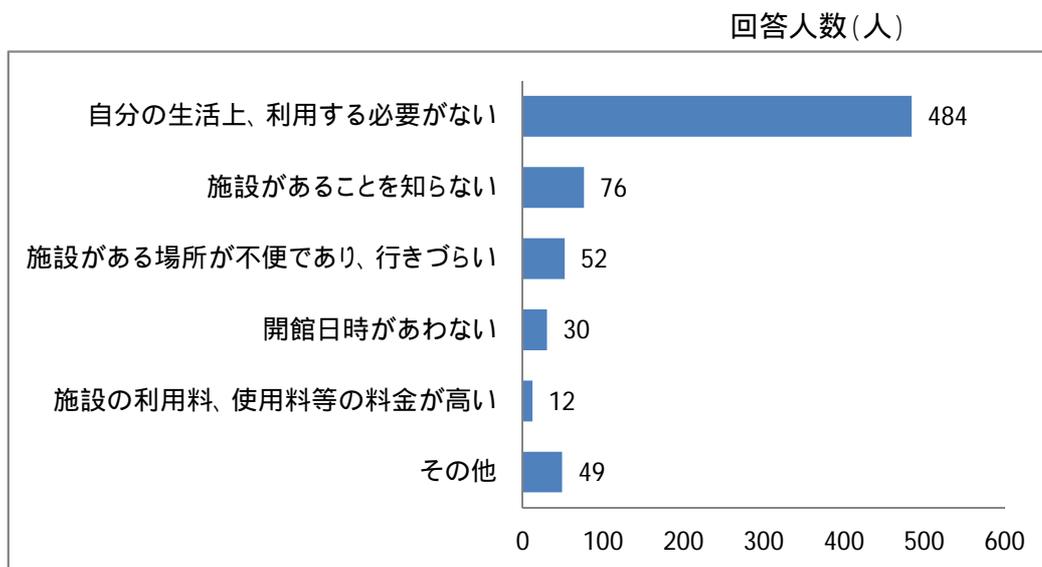


問7 あなたは、今後どの施設を優先的に充実したらよいと思いますか。当てはまるものにつけてください(最大5つまで)。

回答人数(人)



問 8 【問6】で、1～6のすべての施設について「全く利用しなかった」または「年に1回から数回利用した」とお答えになった方は、どういう理由で利用が少なかったのですか。あてはまるもの全てに をつけてください。



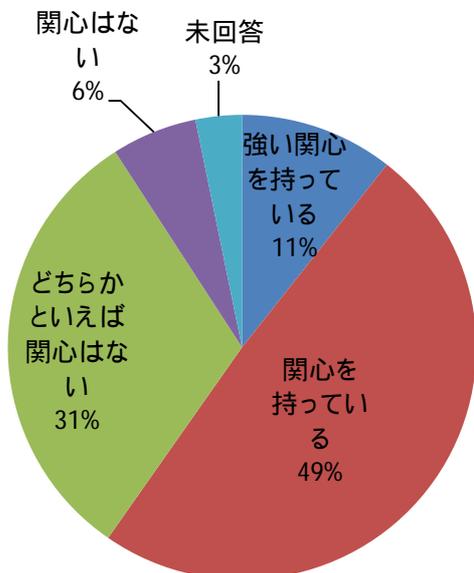
【その他】理由の主な意見 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

施設がある事は知っているが、今のところ利用する機会がない。
自分の生活上、もっと利用したいが時間がない。
施設を利用したいと思う魅力に欠ける。
利用手続きが面倒で、利用しにくい。
高齢になり利用する事がなくなった。
車の運転をしないので、行きたくても行けない。
私が住んでいるところはプラットバスが2時間半に1本しか通らず、運転しない為、なかなか出かけられない。

今後の公共施設のあり方について

問9 あなたは、「日向市の公共施設を取り巻く状況(人口減少社会、施設老朽化、更新費用増大)」について、どのくらい関心をお持ちですか。

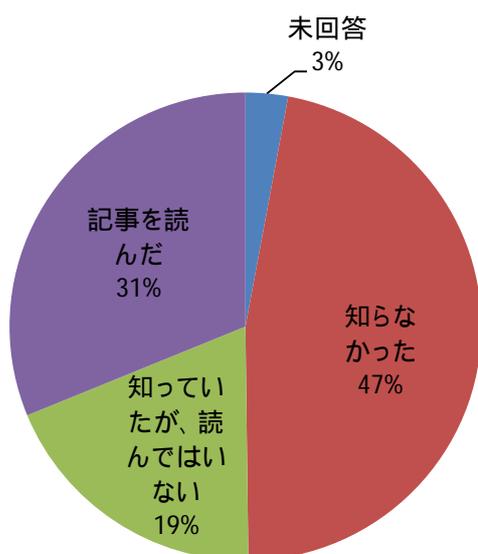
回答割合



回答	回答数
強い関心を持っている	66
関心を持っている	307
どちらかといえば関心はない	195
関心はない	37
未回答	20
計	625

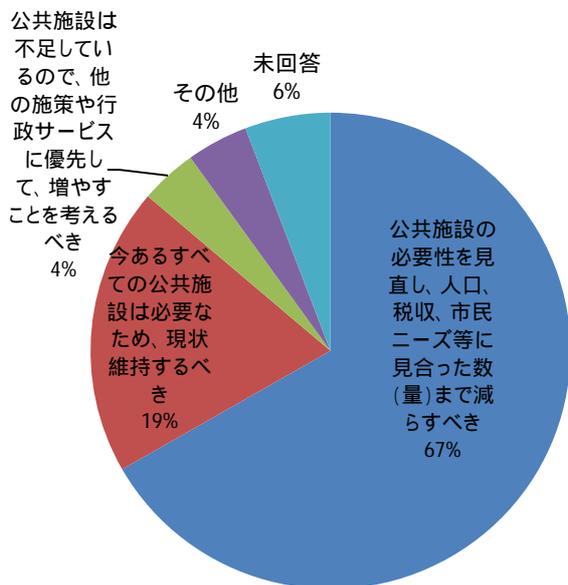
問10 広報ひゅうが(平成27年7月号)で「公共施設の在り方を考える」として、施設の更新問題や公共施設マネジメントの取り組みなどについて特集記事を掲載しましたが、ご存知でしたか。

回答割合



回答	回答数
記事を読んだ	195
知っていたが、読んではいない	119
知らなかった	293
未回答	18
計	625

問11 現在、市が保有している公共施設をこれからも維持・更新していくには多額の費用が必要になります。また、人口減少や少子高齢化が進むことなどにより、財源(税金)の減少や、公共施設に対する市民ニーズの変化が予想されます。そこで、今後の公共施設のあり方に関して、あなたの考えに最も近いもの1つを選んでください(N = 625)。

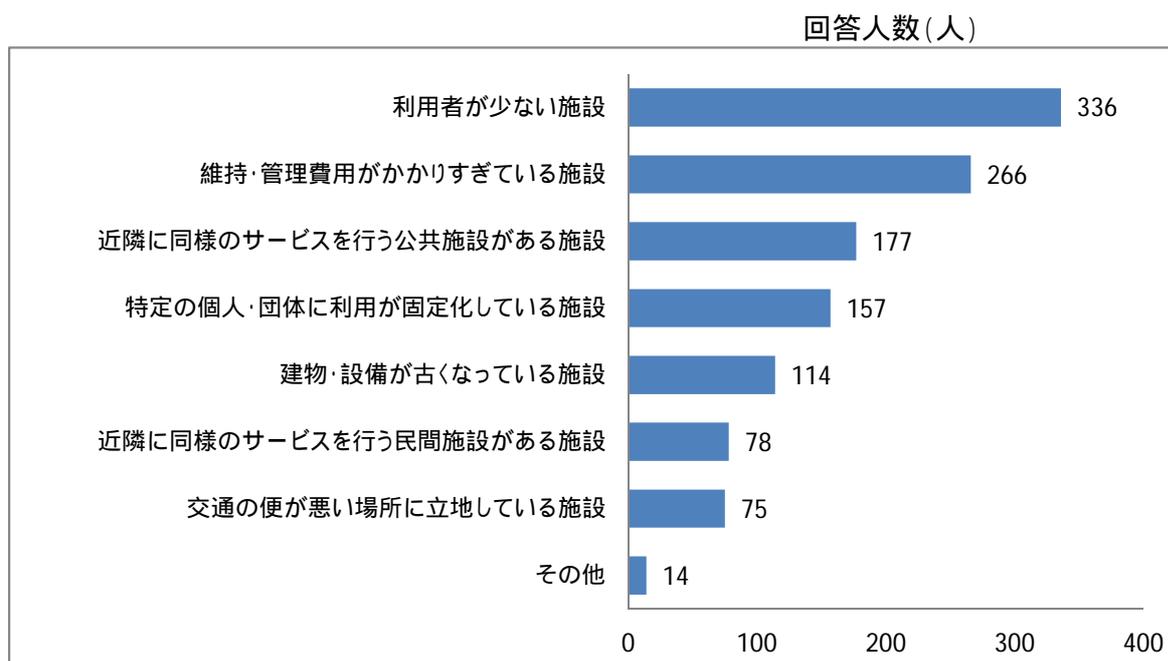


回答	回答数
公共施設の必要性を見直し、人口、税金、市民ニーズ等に見合った数(量)まで減らすべき	417
今あるすべての公共施設は必要のため、現状維持するべき	122
公共施設は不足しているため、他の施策や行政サービスに優先して、増やすことを考えるべき	24
その他	26
未回答	36
計	625

【その他】の主な意見 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

一概には言えないが、利用人数の結果を分析した上で、思い切った見直しをすべき。少人数でも、利用している人には心苦しいが、公共施設を精選するのは仕方ないと思います。
今でも殆ど使用されていない施設は多く、これ以上必要ありません。道も施設も必ず老朽化しますが、そのツケを払わせるのは子供達です。官民協働（PPP）で運営を変えたり、スリム化が必要です。新しい時代に即した運営が望ましいと考えます。
利用が少ない施設は減らしても良いのでは。もしくは、もっと市民に利用してもらうよう宣伝してみても・・・。
南海トラフ地震も近い将来予想されております。住民の避難所となるべき所、各地区の公民館等の施設や文化交流センター等は引き続きキチンと維持・更新していくことが望ましいと思っております。
今の時点で私は必要としてないので減らされても何とも思わないけど、必要としている人が他にいるのなら、せめて現状維持すべきだと思う。
公共施設を維持・更新していく上で費用は必要と考えますが、内容の公開が必要と考えます。
公共施設への交通の便を良くする。子供からお年寄りがいっしょに出入自由な施設を作る。
工夫とアイデアをもっと考えて、新しい仕組みを作るのはどうでしょう。減らせば良いという考えだけでは、ただのサービス低下。
現状を良く知らないし、施設を利用したことがないので判断できない。

問12 【問11】で、公共施設を「現状維持」または「減らす」べきとお答えになった方は、どのような施設を減らせばよいとお考えですか。当てはまるものの番号に をつけてください (最大3つまで)。



【その他】の主な意見 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

施設について、ただなくせばいいと言うものではない。維持、管理に費用がかかって、その地域にどうしてもなくてはならない施設もある。ただ古いから新しいものへ作り替えれば済む問題でもない。一番は財源である。税金の無駄使いはやめて欲しい。

まず利用が少ないとか管理費用ではなく、必要なものをどうして維持できるかだと思ふ。

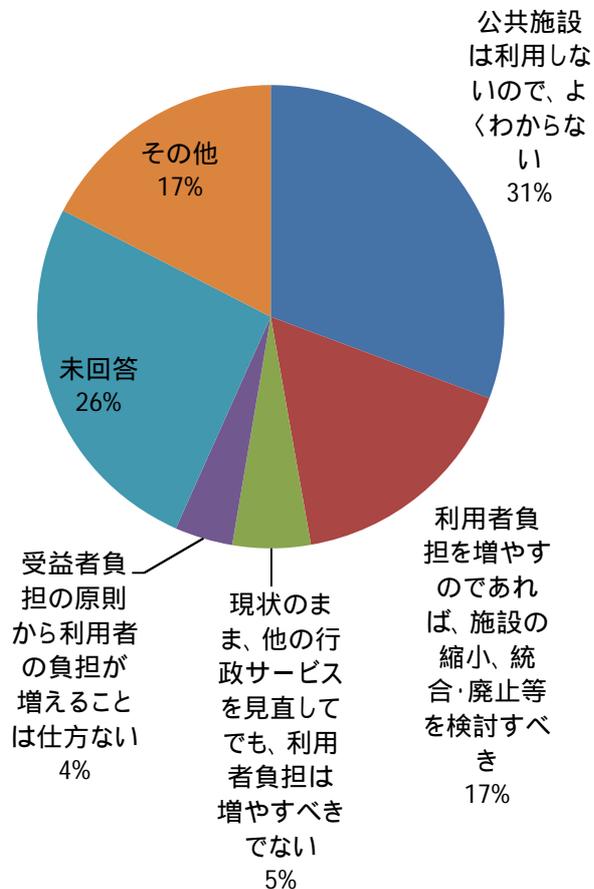
今後の市のビジョンに沿った型での対応をしていってほしいです。

人件費のかからない施設を残してほしい。人件費が高いから。

魅力的な施設がなさすぎ。まず、施設のトイレから改善すべき。トイレが汚い所はまた利用したいとは思えない。

民間に委託等考慮すべき。

問13 今後、少子高齢化が進むことなどにより、税収が減ることが予想されます。公共施設を維持していくためには経営努力を行うことはもちろんですが、施設の維持・更新に必要な多額な費用を確保する方法の1つとして、今まで無料であった施設の使用料を有料にしたり、今の使用料を値上げしたりすることも考えられます。このことについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



回答	回答数
公共施設は利用しないので、よくわからない	192
利用者負担を増やすのであれば、施設の縮小、統合・廃止等を検討すべき	103
公共施設は現状のまま、他の行政サービスを見直しても、利用者負担は増やすべきでない	34
受益者負担の原則から利用者の負担が増えることは仕方ない	25
未回答	162
その他	109
計	625

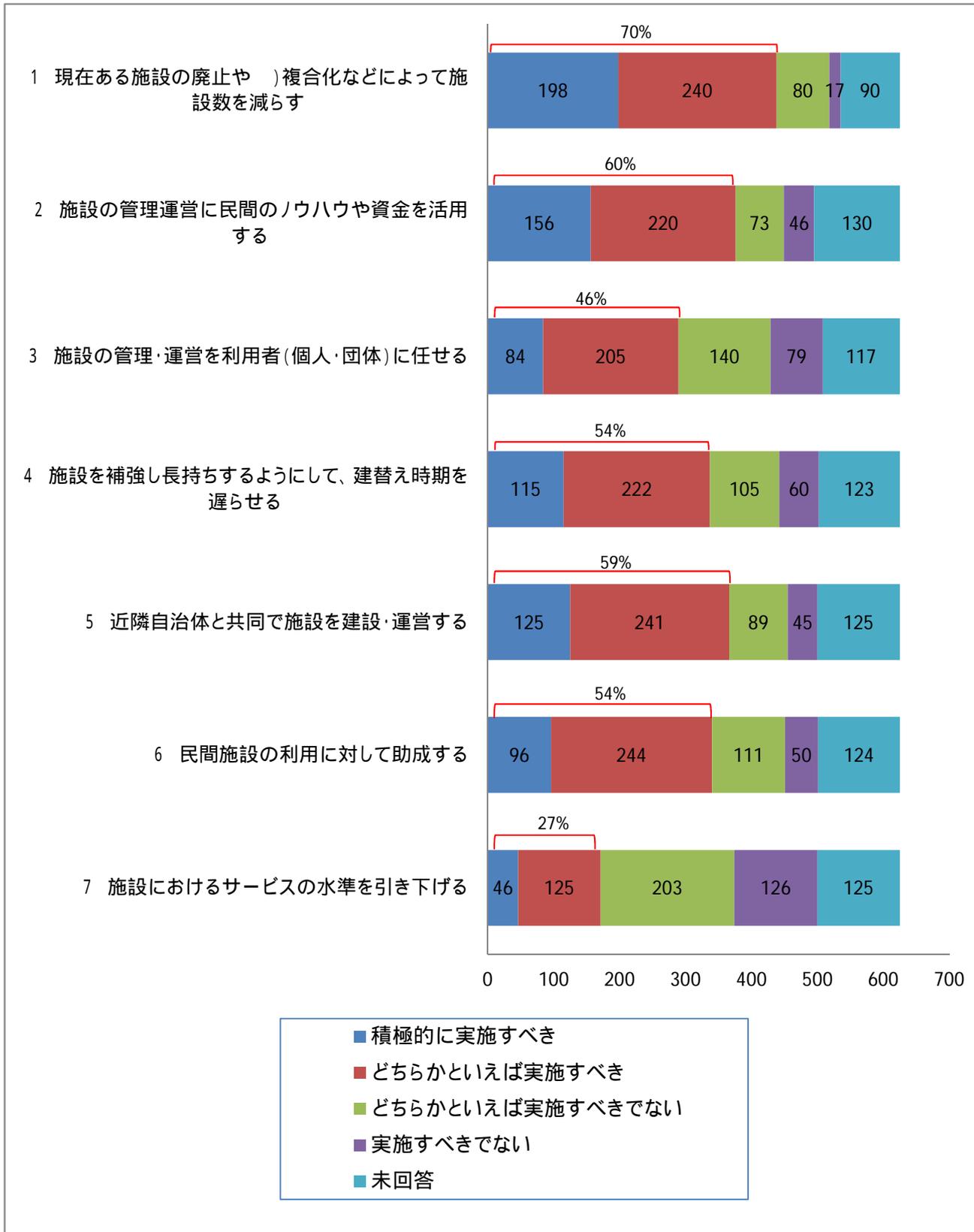
【その他】の主な意見 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

少人数のグループで参加しているので、使用料が高いと他の施設を探す他ない。負担が増えれば市民活動の低下につながると思う。
施設を有料にしたり値上げも必要だが、人口減少も予想されるなら、市の職員数（給与）や議員数（給与）も当然見直すべき。市民だけに負担とならないような対策も必要になってくる。
無料の施設を有料にした方が良いと思う。利用者の少ない施設は廃止すべき。民間へ売却。
利用者の負担が増えることは仕方ないが、ニーズの高いものに厳選することが条件。
生活弱者が主に利用する施設は負担を増やすべきでないが、娯楽・嗜好的な施設は負担増もやむを得ない。
利用者の負担が増えることは仕方ないが、高齢者が利用する事も多いと思うので、あまり高額にしない方が良くと思います。コミュニケーションの場を減らすのは良くないと思います。
市民活動の団体や法人等団体が管理して、運営方針等を打ち出していく。管理予算はその活動の中から捻出して自活管理する。有料になる場合、誰の負担にもならない範囲ならよいとは考えます。

問14 公共施設を維持するための取り組みとしては、問13の施設利用料の見直しの考え方以外にもさまざまな対応策が考えられます。表の中の対応策例から、あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つ選んでください。(N = 625)

グラフ中、「積極的に実施すべき」「どちらかといえば実施すべき」の回答の割合を(%)で表示しています(小数点以下を四捨五入)。

回答人数(人)



) 複合化・・・いくつかの行政サービスを1つの施設に集約すること

問15 その他公共施設のあり方について、自由なご意見をお聞かせください。

公共施設のあり方について自由なご意見を求めたところ、回答者のほぼ3人に1人という多くのご意見をいただきました。ご意見の内容が多岐にわたるため、「施設の維持管理」「施設の機能」「施設の総量」「市民ニーズ」の4つに分類し、代表的な意見を掲載しました。また、個別の施設についてのご意見は担当課につなぎ、今後の取り組みに活用させていただきます。

施設の維持管理について

【主な意見】 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

民間で行える公共施設運営も多数あると思われますので、検討して対応していく。さらに、行政でしか行うことのできないサービスに重心を移していくことが大切ではないかと考えております。
これ以上施設を増やす必要はないと思います。すでにある施設については、利用者の責任においてメンテナンスをやっていくべきです。
市役所をはじめ、どこの公共施設も働いている人の数が多いと思っています（ずっと以前から）。人件費も節約してほしいです。
たくさんの公共施設があると思いますが、それぞれのライフスタイルによって、利用する施設にも偏りがあり、知る機会のない施設もあります。それでも、私たちの税金がそれらの維持費などに使われています。難しいこととは思いますが、利用の少ない施設はなくし、未来の為に充実した施設を維持していただきたいです。子供の為に住みよい日向市にしたいです。
施設の複合化をしていただくと便利だし、何ヶ所も改修せずにするのではないかと。また、年代に関係なく市民が集まる場所が出来て、人と人とのつながりも生まれるのではないのでしょうか。

施設の機能について

【主な意見】 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

どの施設にも防災対策をしていただきたい。近くに逃げ場所を。
施設が安心・安全に利用できることが一番だと思います。
施設のリフォーム等をして、今必要とされている放課後の学童支援、子育て支援施設として利用する。
子供と高齢者の方が交流できるような施設があると良い。
新しい建物の計画をするのではなく、空いている建物の利用を考えるべきだと思います。
空いている地区の公民館など多くあると思うので、積極的に利用できるとよい。安い料金で多くの場所が借りられると有難い。

施設の総量について

【主な意見】 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

古い施設はなくし、新しく作らない。施設によって、市民が必要とする施設はコストをしばり、ぜいたくな施設は作らない。（リフォーム等する）
市の公共施設をどれだけの人が利用しているのかわからない。あまりにも施設が多すぎるのでは。
利用度の低い施設は複合や廃止を考える。
人口減少と施設の老朽化が進み、今後の市の財政も負の財産に直面せざるを得ない状況になると思われるし、将来的に価値ある選択をしてもらいたい。複合化、大いに検討し実施すべきだと思う。
高齢化に向けて、庁舎（支所）等の施設は近くにないと困るので、残した方がいいと思います。商工施設、教育施設などは管理運営等を民間団体などに積極的に委託するなどしてもいいと思います。
必要なものは必要なので、なくすことばかりではなく考えてほしいです。

市民ニーズについて

【主な意見】 原文を抜粋。一部文言の修正あり。

公共施設の使用法がもっと分かりやすいとよい。
公共施設の有用性をもっと宣伝すべきで、ほとんどの施設の場所、役割などが周知できていない。市民にもっと知ってもらえる工夫を考えてほしい。
公共施設のサービスの質をあげてほしいと思います。
公共施設について勉強するところとか、講演でもあったらいいかなと思いました。
公共施設の統廃合により、その施設を利用しづらくなる方々が出てくると考えられる。そのような方々（交通弱者）の救済策も考慮すべきである。
公共施設に関して、一部の地域にかたよりのみであり、今後建て替えが発生する場合、立地場所も検討する必要がある。
固定された人や団体だけでなく、日頃利用しない方にも利用できる様にできたら良いと思います。
もっと積極的に複合化していくべきだと思う。その際は、本当に必要な施設を残せるようにもっと市民の意見を聞いてもらいたい。

作成 : 日向市総務部財政課資産経営係

住所 : 日向市本町10番5号

TEL : (0982)52 - 2111

Email : zaisei@hyugacity.jp